４チャンネルカラークワッドプロセッサー

取扱い説明書

SQC－4N

SELCO

SELCO　CORPORATION

目　次

この度は弊社カラー4分割ユニットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を使用される前に取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになられた後はこの取扱説明書をいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のために

電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になる事があり危険です。事故を防ぐために次の事を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与える事があります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
火災　感電　指挟み	禁止　分解禁止　接触禁止	プラグをコンセントから抜く　強制

警告

・分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。
内部の点検や修理はお買い上げ店にご依頼ください。

・内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った時は、すぐにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げ店にご相談ください。

・電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。

・重い物をのせたり、引っ張ったりしない。

・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。

・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店にご相談ください。

・雷が鳴り出したら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。

⚠ **注意** 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりする事があります。

・湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災・感電の原因となる事があります。

・ぬれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となる事があります。

・長期使用しない時は、電源をはずす

長期間使用しない時は、電源コードをはずして保管してください。火災の原因となる事があります。

・幼児の手の届かない場所に置く

けがの原因となる事があります。お子様が触らないようにご注意ください。

・安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となる事があります。

・コード類は正しく配置する

電源コードやAVケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となる事があるため、十分注意して接続 ・ 配置してください。

・本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となる事があります。

・レンズや画面に衝撃を与えない

レンズや画面はガラス製のため、強い衝撃を与えると割れてけがの原因となる事があります。

本体のお手入れ

・汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

・アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりする事があります。

・化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

・殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりする事があります。

商品紹介

1．　SQC-4Nについて

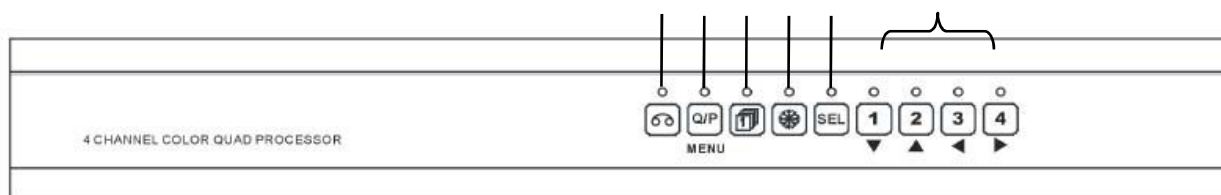
- 分割表示
- ピクチャ-インピクチャ-表示
- フル画面表示
- シ-ケンシャル画面表示
- 使いやすいメニュ-設定
- ズーム機能
- フリーズ機能
- カメラタイトル自由設定
- ビデオロスアラーム
- パスワードロック

1．1　仕様書

項目		**内容**
電源		12V　DC，1．5A
外形寸法		444．5（幅）×334（奥行き）×44（高さ）mm
質量		約2．0Kg
映像	ビデオ入力	1．0Vp-p，75Ω，BNC
	ビデオ出力	BNC（インピーダンス自動変換入力）
	VCR入力	1．0Vp-p，75Ω，BNC
	VCR出力	1．0Vp-p，75Ω，BNC
	モニター出力	1．0Vp-p，75Ω，BNC，OSD
	解像度	720×480画素
	色数	16．7万
アラーム入力		N.O.，N.C.
アラーム出力		N.O.，N.C.
許容周囲温度		0℃～35℃
許容相対湿度		最大80％

2. 前部パネル

4 CHANNEL COLOR QUAD PROCESSOR

MENU

ボタン

① VCRボタン ： レコーダーで記録した映像を再生する時に使用します。 再生中にアラームが作動すると、再生は中止されます。

② Q/Pボタン ： 4分割モードの際に、このボタンを押すとフル画面の中に他の画面が割り込んで表示されます。また2秒以上押すとメニュー設定画面が表示されます。もう一度押すと通常画面に戻ります。

③ シーケンシャルボタン ：

ピクチャーインピクチャーモードおよびフル画面モード中にこのボタンを押すと、
シー

注 ： 本体がVCR再生ズームモードの際は、このボタンを押してもシーケンシャルモードにはなりません。

④ フリーズボタン ： フリーズボタンを押すと、どのモードでもすべてのカメラが映像がフリーズします。（ただしVCRモードをのぞく）

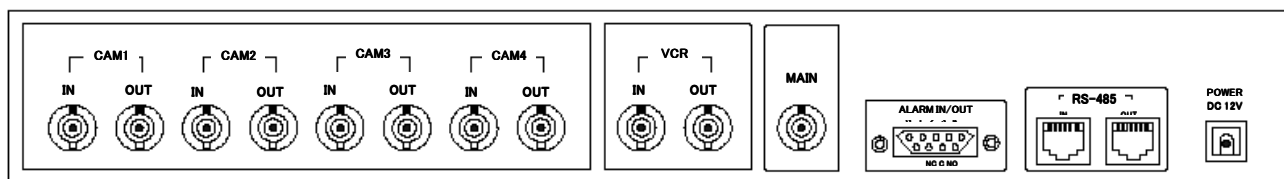
⑤ セレクトボタン ： メニュー設定モード中にこのボタンを押すと、 画面上に表示されている数値などを確定します。

⑥ カメラ選択ボタン ： 通常モード中には・・・

押したカメラの映像がフル画面表示されます。

VCR再生モード中には・・・

メニュー設定2でVCR再生ズームが‘OFF’に設定されている場合にこのボタンを押すと、押したカメラの映像がフル画面表示されます。またメニュー設定2でVCR再生ズームが‘ON’に設定されている場合にこのボタンを押すと、1/4サイズの映像がフル画面にズームされます。メニュー設定モード中には、上下左右のカーソル移動にもお使いになっていただけます。

3. 後部パネル

①　CAMERA IN (1,2,3,4) ： カメラ映像入力端子

②　CAMERA OUT(1,2,3,4) ： ループ出力端子

③　VCR IN ： VCR入力端子

④　VCR OUT ： VCR出力端子

⑤　MAIN OUT ： メイン出力端子

⑥　ALARM IN ： アラーム入力
ノーマルオープンもしくはノーマルクローズから、
メニュー設定にて選べます。

⑦　ALARM OUT ： アラーム出力
ノーマルオープンもしくはノーマルクローズから、
メニュー設定にて選べます。

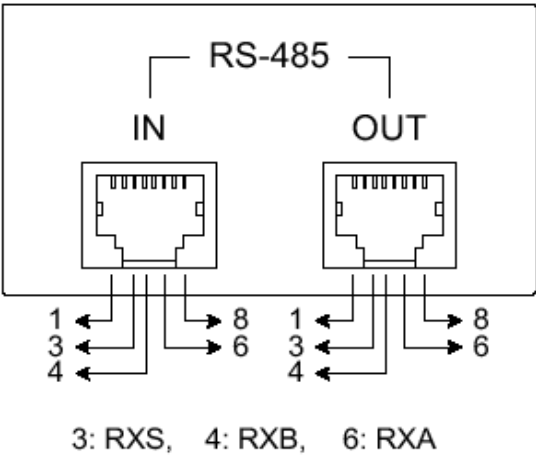
⑧　RS-485 ： リモートコントロール用、8ピンコネクター

⑨　POWER ： 電源プラグ

３．１　RS-485ピンコネクター

本製品とRS485端子付きのパーソナルコンピューターを接続することにより、パーソナルコンピューターやターミナルから遠隔操作することができます。

■　RS-485ピンコネクター仕様

RS-485
IN　OUT
1 3 4 8 6
3: RXS,　4: RXB,　6: RXA

■　RS-485ピンコネクターのピンの役割

PIN NO	名前
1	OPEN
2	OPEN
3	RXS
4	RXB
5	OPEN
6	RXA
7	OPEN
8	OPEN

■　コミュニケーションプロトコル

コミュニケーションプロトコルは以下のようになっています。

データレート　：　1200bps、2400bps、4800bps、9600bps（　お選びいただけます　）
キャラクター　：　8
パリティ　：　無
ストップビット　：　1

3．2 リモートコントロールプロトコル

コンピューターやターミナルを使って遠隔操作をする際のリモートプロトコルは下記を参照してください。

機能	コマンド
メニューボタン	/MU
VCRボタン	/VR
Q/Pボタン	/QP
シーケンシャルスイッチボタン	/SQ
フリーズボタン	/FQ
セレクトボタン	/SL
カメラ選択ボタン1～4	/01～/04
クワッドボタン	/QU
PIP1モード	/P1
PIP2モード	/P2
UPボタン　（カメラボタン2	/UP
DOWNボタン（カメラボタン1	/DN
LEFTボタン（カメラボタン3	/LT
RIGHTボタン（カメラボタン4	/RT
フリーズモード	/FM
フリーズモード中止	/UM
ユニット番号	#00～#99

４．１　4分割モードの場合

電源を入れてすぐの時、あるいはPIP2モード中の場合はQ/Pボタンを押すと、モニター上に4分割モードで表示されます。4分割モード中の各ボタンの役割については以下を参照してください。

Q/P　Q/Pボタン　：　・このボタンを押すと、フル画面の中にもう一つの画面が割り込んで表示されます。（PIP1モード）
・2秒以上押していただくとメニュー画面が表示されます。

1 2 3 4　カメラ選択ボタン（1～4）　：　カメラ選択ボタン1～4のいずれかを押すと、押したボタンのカメラ映像がフル画面で表示されます。

フリーズボタン　：　4分割表示画面をフリーズ（一時停止）します。 またもう一度押すとフリーズを中止します。

４．２　ピクチャーインピクチャー１（PIP1）モードの場合

4分割モード中にQ/Pボタンを押すと、フル画面の中にもう一つの画面が割り込む、PIP1モードになります。PIP1モード中の各ボタンの役割については以下を参照してください。

注：初期設定のPIP1モードではカメラ1のフル画面にカメラ2の画面が1/9のサイズで、図1の位置で割り込まれるようになっています。（図1参照）

Q/P　Q/Pボタン　：　PIP1モード中にこのボタンを押すと、フル画面の中に2つ画面が割り込んで表示されます。（PIP2モード）

1 2 3 4　カメラ選択ボタン（1～4）　：　カメラ選択ボタン1　～ 4のいずれかを押すと、押したボタンのカメラ映像がフル画面で表示されます。

SEL　セレクトボタン
＋
Q/P　Q/Pボタン　：　セレクトボタンを押すと前面パネルのセレクトLEDが点灯します。次にQ/Pボタンを押すとフル画面上に挿入された画面の位置が変わります。この動作を繰り返すと挿入画面の位置が次ページの順で変わっていきます。

クワッド機能

CA2
CA1
12:30:54 02/18/2001

図1

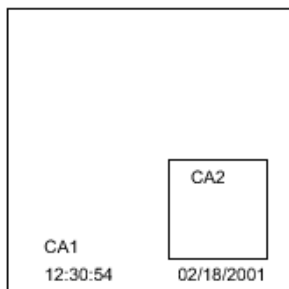
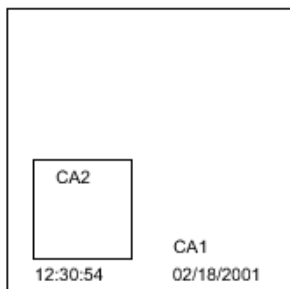
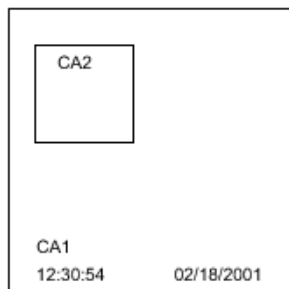
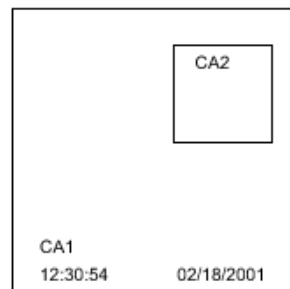
CA2
CA1
12:30:54 02/18/2001

図2

CA2
CA1
12:30:54 02/18/2001

図3

CA2
CA1
12:30:54 02/18/2001

図4

シーケンシャルボタン ： 挿入画面シーケンシャルモード

- ・このボタンを押すと、フル画面上に挿入された画面のシーケンスがはじまります。
- ・シーケンシャルモードを中止するにはもう一度このボタンを押してください。

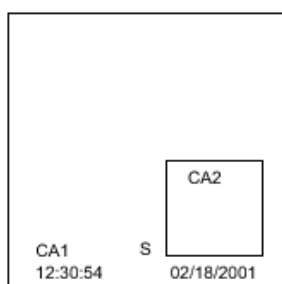
セレクトボタン + シーケンシャルボタン ： メイン画面シーケンシャルモード

- ・セレクトボタンを押すと前面パネルのセレクトLEDが点灯します。 次にシーケンシャルボタンを押すとフル画面がシーケンシャルモードに入ります。
- ・シーケンシャルモードを中止するにはもうシーケンシャルボタンを押してください。

CA2
S
CA1
12:30:54 02/18/2001

挿入画面シーケンシャルモード

CA2
CA1 S
12:30:54 02/18/2001

CA2
CA1 S
12:30:54 02/18/2001

メイン画面シーケンシャルモード

4．3 ピクチャーインピクチャー２(PIP2)モードの場合

PIP1モード中にQ/Pボタンを押すと、フル画面の中に2つの画面が割り込む、PIP2モードになります。
またPIP2モード中の各ボタンの役割については以下を参照してください。

Q/Pボタン ： PIP2モード中にこのボタンを押すと4分割表示されます。

カメラ選択ボタン（1～4） ： カメラ選択ボタン1～4のいずれかを押すと、押したボタンのカメラ映像がフル画面で表示されます。

セレクトボタン ＋ Q/Pボタン ： セレクトボタンを押すと前面パネルのセレクトLEDが点灯します。 次にQ/Pボタンを押すと、挿入された画面の位置が以下の順で変わっていきます。

CA1 CA2 CA3 12:30:54 02/18/2001

図1

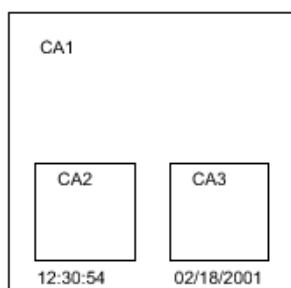
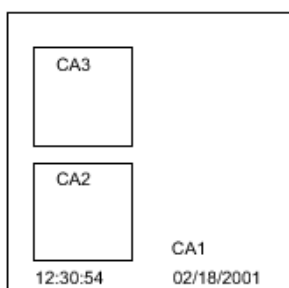
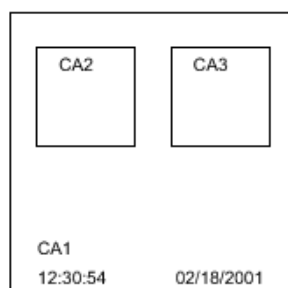
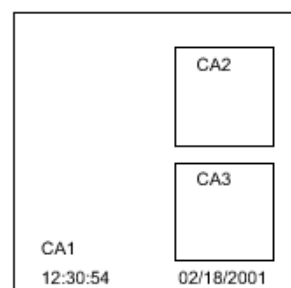
CA3 CA2 CA1 12:30:54 02/18/2001

図2

CA2 CA3 CA1 12:30:54 02/18/2001

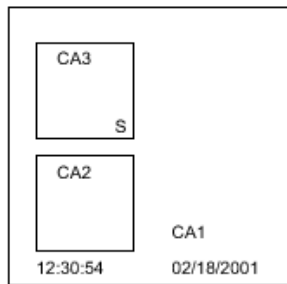
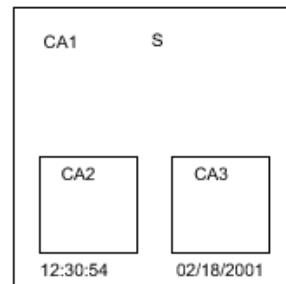
図3

CA2 CA3 CA1 12:30:54 02/18/2001

図4

シーケンシャルボタン ： 挿入画面シーケンシャルモード

このボタンを押すと、挿入された画面のシーケンスがはじまります。シーケンシャル中の画面上には‘S’と表示されます。

セレクトボタン ＋ シーケンシャルボタン ： メイン画面シーケンシャルモード

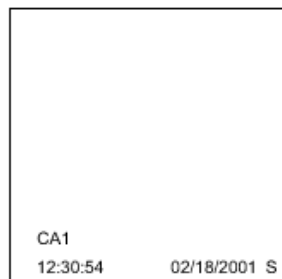
セレクトボタンを押すと前面パネルのセレクトLEDが点灯します。次にシーケンシャルボタンを押すとフル画面がシーケンスします。

CA3 S / CA2 / CA1 / 12:30:54 02/18/2001	CA1 S / CA2 CA3 / 12:30:54 02/18/2001
挿入画面シーケンシャルモード	メイン画面シーケンシャルモード

4．4 フル画面表示の場合

カメラ選択ボタン1～4のいずれかを押すと、押したボタンのカメラ映像がフル画面で表示されます。
またフル画面モード中の各ボタンの役割については以下を参照してください。

1 2 3 4 カメラ選択ボタン ： カメラ選択ボタン1～4のいずれかを押すと、押したボタンのカメラ映像がフル画面で表示されます。

シーケンシャルボタン ： このボタンを押すと、フル画面のシーケンシャルモードが始まり、前面パネルのカメラLEDとシーケンシャルLEDが点灯します。

CA1
12:30:54 02/18/2001 S

フル画面シーケンシャルモード

フリーズボタン ： 表示中の映像がフリーズします。フリーズを中止するにはもう一度フリーズボタンを押してください。

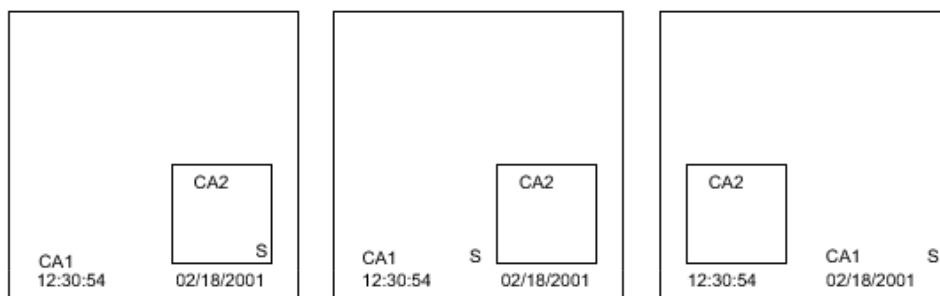
４．５ シーケンシャル表示の場合

シーケンシャルボタンを押すと各カメラが順次に表示される、シーケンシャルモードに入ります。シーケンシャルモード中の各カメラの表示時間は設定メニューで変えることができます。(p．20参照)

注 ： カメラの表示時間を‘OFF’にした場合は、 そのカメラの映像は飛ばして次のカメラの映像からシーケンスされていきます。

CA2
S
CA1
12:30:54
02/18/2001

CA2
CA1
S
12:30:54
02/18/2001

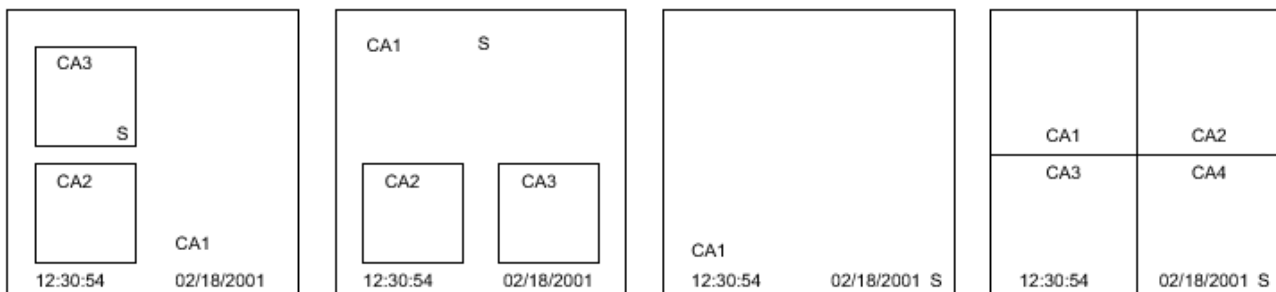
CA2
CA1
S
12:30:54
02/18/2001

PIP1挿入画面シーケンシャルモード

PIP1フル画面シーケンシャルモード

CA3
S
CA2
CA1
12:30:54
02/18/2001

CA1
S
CA2
CA3
12:30:54
02/18/2001

CA1
12:30:54
02/18/2001 S

CA1
CA2
CA3
CA4
12:30:54
02/18/2001 S

PIP2挿入画面シーケンシャルモード

PIP2フル画面シーケンシャルモード

フル画面シーケンシャルモード

4分割シーケンシャルモード

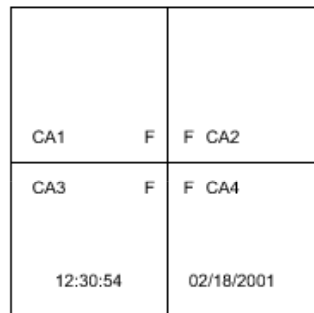
4．6 フリーズ（一時停止）画面表示の場合

フリーズボタンを押すと、4分割、PIP、フル画面表示モード中の画面および再生中の映像をフリーズします。フリーズモードを終了するには、もう一度フリーズボタンを押すか、フリーズ中のカメラボタンを押すとフリーズモードが終了します。またフリーズモード中の各ボタンの役割については、以下を参照してください。

⇨ **4分割表示フリーズモードの場合**

1 2 3 4 **カメラ選択ボタン** ：
・フリーズモード中のカメラ選択ボタンを押すと、フリーズモードが終了し前面パネルのカメラLEDが点灯します。
・もう一度フリーズするにはカメラ選択ボタンをもう一度押してください。

フリーズボタン ： 4分割表示フリーズモードを終了するには、もう一度フリーズボタンを押してください。

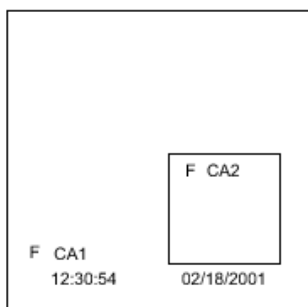
CA1 F | F CA2
CA3 F | F CA4
12:30:54 | 02/18/2001

4分割表示フリーズモード

⇨ PIP表示フリーズモードの場合

1 2 3 4 **カメラ選択ボタン** ：
・フリーズモード中のカメラ選択ボタンを押すと、フリーズモードが終了します。
・もう一度フリーズするにはカメラ選択ボタンをもう一度押してください。

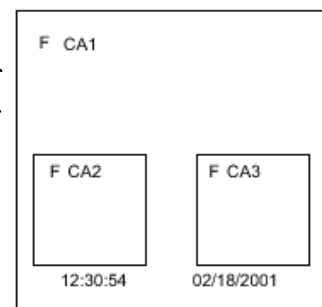
注 ：PIPで表示されていないカメラの選択ボタンを押すと フリーズモードが終了しフル画面表示に変わります。

フリーズボタン ： PIP表示フリーズモードを終了するには、もう一度フリーズボタンを押してください。

F CA2
F CA1
12:30:54 02/18/2001

PIP1表示フリーズモード

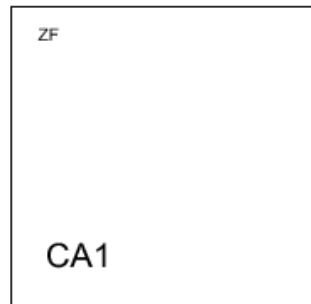
PIP2表示フリーズモード

F CA1
F CA2 F CA3
12:30:54 02/18/2001

クワッド機能

フル画面表示フリーズモードの場合

フリーズボタン ： もう一度フリーズボタンを押すと、フリーズモードが終了します。

ZF

CA1

フル画面表示フリーズモード

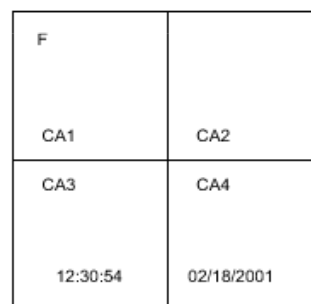
VCR再生フリーズモードの場合

フリーズボタン ： もう一度フリーズボタンを押すと、フリーズモードが終了します。

F

CA1 CA2

CA3 CA4

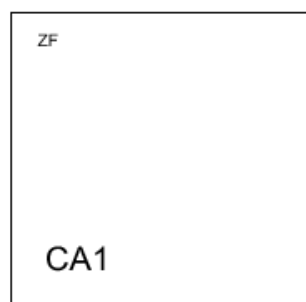
12:30:54 02/18/2001

VCR再生フリーズモード

VCRズームフリーズモードの場合

フリーズボタン ： もう一度フリーズボタンを押すと、VCR再生フリーズモードが終了します。

Q/Pボタン ： Q/Pボタンを押すと、フリーズモードとズームモードだけが終了します。VCRは引き続き再生されます。

ZF

CA1

VCRズームフリーズモード

5． VCRの再生

VCRモードでは、VCRボタンを押すことによって、VCRで再生中の録画映像をみることができます。また メニュー設定でVCR再生ズーム機能が ‘ON’に設定されている場合は再生映像をズームすることができます。

注 ： メニュー設定でVCR再生ズーム機能が‘OFF’に設定されている場合は、ズームされません。

[1] [2] [3] [4] **カメラ選択ボタン ：** 4分割表示中にこのボタンを押していただくと、押したボタンのカメラがフル画面表示に変わります。

[Q/P] **Q/Pボタン ：** Q/Pボタンを押していただくと、ズームモードが終了します。

フリーズボタン ： ズーム中の映像をフリーズする場合は、フリーズボタンを押してください。

6. アラーム機能

本製品はシングルアラーム、複数アラーム、VCR再生モードアラーム、ビデオロスアラームなどのアラーム機能を備えております。

注 : **アラーム機能が作動された場合は、前面パネルのどのボタンを押しても解除されます。**

6.1 シングルアラーム・複数アラームの場合

メニュー設定で'ALARM INPUT'が'N. O. ' あるいは'N. C. 'に設定されていますと、アラームが入力されます。以下を参照してください。

注 : **メニュー設定で'ALARM INPUT'が'OFF'に設定されていますと、アラームが作動してもアラーム入力されません。**

アラームが機能が作動すると・・・

- アラーム検知されたカメラのカメラLEDが1秒に1度点滅します。
- メニュー設定で'ALARM BUZZER'が'ON'に設定されていますと、ブザーが鳴ります。
- アラームが検知されたカメラ画面に、'A'が点滅表示されます。
- アラームが作動した時の画面表示をメニュー設定で '4分割'、'フル画面' からお選びいただきます。また、初期設定は'フル画面'となっております。
- アラームが作動すると、フリーズモード、VCRモード、VCR再生ズームモードはそれぞれ中止されます。

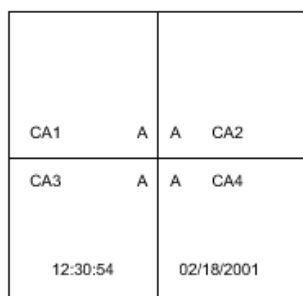
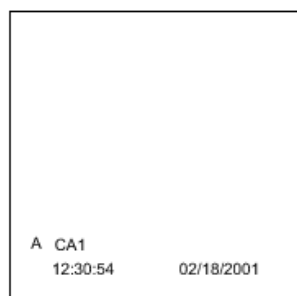
注 : 複数のアラームが作動し、メニュー設定で 'フル画面' が設定されていると2秒毎にフル画面でアラーム検知されたカメラの映像がシーケンスされます。

アラームが解除されると・・・

- アラームが解除されると、画面上の'A'は消滅します。またメニュー設定の'ALARM LATCH'で'ON'と設定されていますと、メニュー設定に入るまで画面上のアラームメッセージは消えません。

CA1 A	A CA2
CA3 A 12:30:54	A CA4 02/18/2001

4分割表示(アラーム時)

A CA1
12:30:54 02/18/2001

フル画面表示(アラーム時)

6．2 VCR再生モードアラームの場合

VCR再生モード中にアラームが作動すると、再生モードを中止し、アラーム機能を開始（以下参照）します。アラーム設定時間が経過しますと、VCR再生モードに戻ります。

- アラームが検知されたカメラのLEDが点滅します。
- メニュー設定でアラームブザーが‘ON’に設定されていますと、ブザーが鳴ります。
- メニュー設定でリレーが‘ON’に設定されていますと、リレーが始まります。

6．3 ビデオロスアラームの場合

設定メニューで‘VIDEO　LOSS’が‘ON’に設定されていますと、ビデオロスを検知します。以下を参照してください。

- 画面表示が4分割に変わります。
- ビデオロスが感知されたカメラのLEDが点滅します。
- メニュー設定で、‘VLOSS　RELAY’が‘ON’に設定されていると、リレーが始まります。
- メニュー設定で、‘VLOSS　BUZZER’が‘ON’に設定されていると、ブザーが鳴ります。
- 画面上のカメラタイトルの横に、‘L’が点滅して表示されます。

注 ： ブザーとリレーは、メニュー設定で設定されている時間が過ぎますと、終わります。（ 初期設定は20秒です ）

6．4 VCR再生中ビデオロスアラームの場合

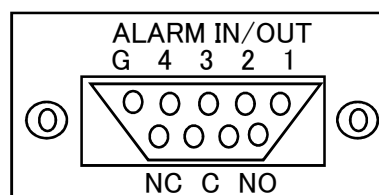
VCR再生中にビデオロスアラームが感知された場合は、VCR再生モードを終了し4分割モードに入ります。

6．5 アラーム接続

アラームIN端子 ： 本製品には4つのアラームINPUTがあります。それぞれ対応するカメラ番号とGND端子へ接続してください。リレー接点はメニュー設定1の‘ALARM　INPUT’でN.O./N.C.より選ぶことができます。

注 ： メニュー設定1の‘ALARM　INPUT’で‘OFF’に設定されているとアラームが検知されても作動しませんので注意してください。

アラームOUT端子 ： アラーム出力にはN.O./N.C.接点があり接続する機器に応じてお選びください。

ALARM IN/OUT
G 4 3 2 1
NC C NO

7. メニュー設定

メニュー設定では、MENU SETUP1/MENU SETUP2/MENU SETUP3 の3画面からなり、使用する目的に合わせて各設定ができます。またメニュー設定モード中の各ボタンの役割については以下を参照してください。

注 ： このモードで2分以上放置しておくと、元のモードに戻ります。

Q/P Q/Pボタン ： ・Q/Pボタンを2秒以上押すと、メニュー設定に入ります。
・サブ・メニューモード中の場合は、このボタンを押していただくとメインメニューに戻ります。
・メインメニューから通常画面に戻る場合にも、このボタンを押してください。

1 2 3 4 カメラ選択ボタン ： ・メニュー 設定モードでは カメラ選択ボタンがカーソルの上下左右移動のかわりになります。前面パネルの各カメラ選択ボタン下の矢印を参照ください。
・カメラボタン1と2を押すと、カメラタイトル入力時の文字列が順番に出てきます。
・パスワード入力の際に、1～4の数字としてお使いください。

SEL セレクトボタン ： 確定ボタンです。

シーケンシャルボタン ： メニュー設定のメイン3画面のうち、次の画面に移動したい場合に使います。

7．1 メニュー設定1

MENU SETUP 1

CAMERA TITLE	CAMERA DISABLE	ALARM INPUT	VIDEO LOSS
CA1: CA1	ENABLE	N.O	ON
CA2: CA2	ENABLE	N.O	OFF
CA3: CA3	ENABLE	N.C	ON
CA4: CA4	ENABLE	N.O	ON

TITLE DISPLAY : ON

DATE : MM/DD/YYYY
TIME : HH:MM:SS
FORMAT : US
DISPLAY : ON

メニュー設定1では・・・

(1) CAMERA TITLE (カメラタイトル)設定

4台それぞれのカメラにタイトルを付けることができます。初期設定では、'CA1' 'CA2'などとなっていますので、お好みにより以下の文字列から8つまで選んで変えることができます。カメラボタン1か2を押してください。
以下の文字が順に出てきます。

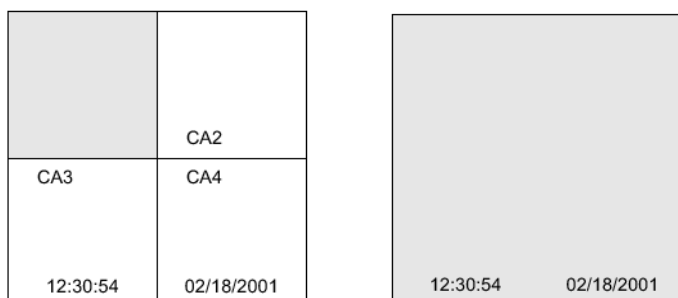
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
- . / 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 : = , ( )
BLANK (空白)

（2） CAMERA DISABLE (カメラ表示) 設定

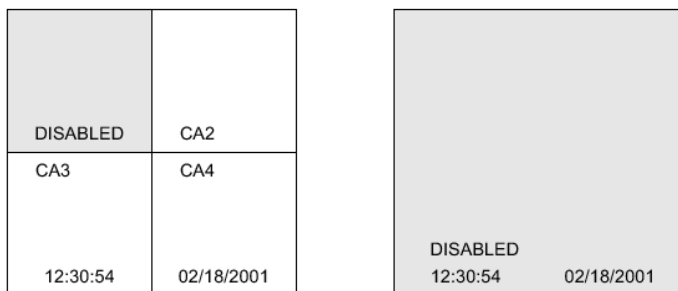
この設定で‘DISABLED’を選んでいただきますと、カメラを接続していても画面表示がされません。カメラが接続されている場合、いない場合の画面については下図を参照してください。初期設定は‘ENABLE’です。

注 ： ‘DISABLED’を選んでいますと、アラームが作動しても無視されます。

CA2
CA3
CA4
12:30:54
02/18/2001

12:30:54
02/18/2001

カメラが接続されていて‘DISABLED’を設定している場合

DISABLED
CA2
CA3
CA4
12:30:54
02/18/2001

DISABLED
12:30:54
02/18/2001

カメラが接続されていないで‘DISABLED’を設定している場合

（3） ALARM INPUT (アラームインプット) 設定

アラームインプット設定ではN.O.（ノーマルオープン）/N.C.（ノーマルクローズ）/OFF（入力なし）からお選びいただけます。（　初期設定はN.O.です　）

（4） VIDEO LOSS (ビデオロス) 設定

各カメラのビデオロスアラームの設定をそれぞれ設定することができます。

ON　：　ビデオロスが検知されるとアラームが作動します。（　初期設定です　）

OFF　：　ビデオロスが検知されてもアラームは作動しません。

（5） TITLE DISPLAY (カメラタイトル表示)設定

カメラタイトルの画面表示の設定を各カメラですることができます。

ON ： 画面上にカメラタイトル表示
OFF ： 画面上にカメラタイトル表示なし

（6） DATE (日付)・TIME (時刻)設定

それぞれ日付 - 月/日/年(フォーマットでUSが選択されている場合)-、時刻 -HH/MM/SS(時/分/秒)-を設定してください。

（7） FORMAT (フォーマット)設定

ASIA、US、EUROからASIAをお選びください。初期設定はUSになっています。

（8） DISPLAY (ディスプレイ)設定

日付・時刻の画面表示の設定をすることができます。

ON ： 画面上に日付・時刻表示
OFF ： 画面上に日付・時刻表示なし

7.2 メニュー設定2

```
MENU SETUP 2

SEQUENCE          1     2     3     4     5
ORDER          :  CA1   CA2   CA3   CA4   QUAD
DWELL(SEC.)    :  03    03    03    03    OFF

          LATCH BUZZER  RELAY TIME  DISPL.
ALARM:   OFF    ON      ON     20   FULL
VLOSS:   ON     OFF     OFF    20
ALARM  HISTORY

VCR  PLAYBACK  ZOOM     :  ON

PIP SIZE                : 1/9
PIP ASSIGN
```

メニュー設定2では・・・

(1) SEQUENCE (シーケンシャル) 設定

- ORDER (シーケンシャル表示順番)

シーケンシャルモード中のカメラ画面の順番を設定することができます。

- DWELL (シーケンシャル表示順番)

シーケンシャルモード中の各カメラの表示時間を設定することができます。00～99秒よりお選びください。00秒をお選びいただくと、画面上には'OFF'と表示され、シーケンスされません。初期設定は3秒です。

(2) ALARM LATCH (アラームラッチ) 設定

アラームメッセージの画面表示時間を設定してください。

ON ： メニュー設定に戻り手動で切るまでスクリーンにはメッセージが表示されます。

OFF ： アラーム保持時間が切れるまであるいは前面パネルのいずれかのボタンを押すまで、アラームメッセージは画面上に表示されます。

(3) ALARM BUZZER (アラームブザー) 設定

アラームが作動した時のブザー設定をしてください。

ON ：アラーム保持時間が切れるまであるいは前面パネルのいずれかのボタンを押すまで、ブザーは鳴り続けます。(初期設定は'ON'です)

OFF ： ブザーは鳴りません。

(4) ALARM RELAY (アラームリレー) 設定

アラームリレーを作動するかどうか設定してください。

ON ： アラーム保持時間が切れるまであるいは前面パネルのいずれかのボタンを押すまで、アラームリレーは起動しています。

OFF ： アラームリレーは起動しません。

(5) ALARM TIME (アラーム保持時間) 設定

アラームメッセージ表示時間、アラームリレー時間を以下よりお選びください。

00秒～99秒 (初期設定は20秒です。)

(6) ALARM DISPLAY (アラーム画面表示) 設定

外部アラームが作動した場合の、カメラ映像画面表示を設定してください。

FULL : アラームが作動したカメラがフル画面で表示されます。

QUAD : 4分割表示されます。

(7) VLOSS LATCH (ビデオロスラッチ) 設定

ビデオロスメッセージの画面表示時間を設定してください。

ON : メニュー設定に戻り手動で切れるまでスクリーンにはメッセージが表示されます。

OFF : ビデオロスタイムの設定時間が終了するまで、あるいはメニュー設定で手動で切れるまでビデオロスメッセージは画面上に表示されます。(初期設定です)

(8) VLOSS BUZZER (ビデオロスブザー) 設定

ビデオロスアラームが作動した場合のブザーの設定をしてください。

ON : ビデオロス時間が切れるまで、あるいは前面パネルのボタン(どれでもOK)を押すまで、ブザーは鳴り続けます。(初期設定です)

OFF : ブザーは鳴りません。

(9) VLOSS RELAY (ビデオロスリレー) 設定

ビデオロスリレーを作動するかどうか設定してください。

ON : ビデオリレーはビデオロス時間が切れるまで、あるいは前面パネルのボタン(どれでもOK)を押すまで、作動しています。(初期設定です)

OFF : ビデオリレーは作動しません。

(10) VLOSS TIME (ビデオロス時間) 設定

ビデオロス時間の設定。

01秒～99秒まで設定できます。(初期設定は20秒です。)

(11) ALARM HISTORY (アラームヒストリー) 設定

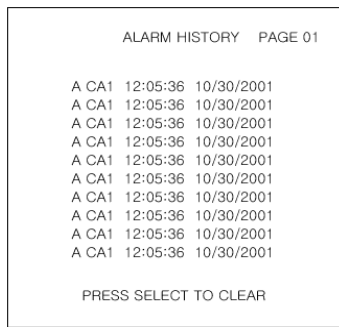
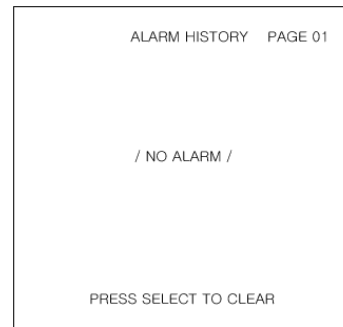
アラームヒストリーでは12ページにわたり、120件のアラームヒストリーを表示することができます。
(次ページ参照)

‘A’ は 外部アラームが作動したことを意味します。
‘L’ は ビデオロスがあったことを意味します。

ALARM HISTORY PAGE 01
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
A CA1 12:05:36 10/30/2001
PRESS SELECT TO CLEAR

アラームヒストリー表示

ALARM HISTORY PAGE 01
/ NO ALARM /
PRESS SELECT TO CLEAR

アラームヒストリーがない場合

注 ： ヒストリーを消去するためには‘CLEAR’ボタンを押してください。

（12） VCR PLAYBACK ZOOM (VCR再生ズーム)設定

VCR再生時にズーム機能を使うかどうかの設定をします。

ON ： VCR再生ズームを使う。

OFF ： 使わない。（初期設定です）

注 ： VCR再生ズームを使うには、VCRの再生ボタンを押してからこのユニットの再生ボタンを押してください。

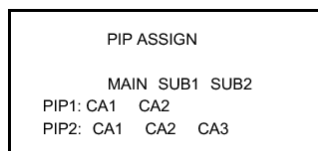
（13） PIP SIZE (ピクチャーインピクチャーサイズ)設定

ピクチャーインピクチャー時の挿入画面の大きさを次よりお選びください。

9/1 か 16/1 （初期設定は1/9です）

（14） PIP ASSIGN (ピクチャーインピクチャー画面)設定

PIPには挿入画面が1つのPIP1と挿入画面が2つのPIP2があります。それぞれフル画面で表示したいカメラ番号をMAINに、挿入画面にしたいカメラ番号をSUB1、SUB2（PIP2の場合のみ）に設定してください。

PIP ASSIGN			
	MAIN	SUB1	SUB2
PIP1:	CA1	CA2	
PIP2:	CA1	CA2	CA3

７．３ メニュー設定３

MENU SETUP 3	
PASSWORD	: OFF
ENTER NEW CODE	: ----
RE-ENTER NEW CODE	: ----
KEY LOCK	: OFF
UNIT NUMBER	: 01
DATA RATE	: 1200BPS
MENU LANGUAGE	: ENGLISH
PICTURE ADJUST	
FACTORY DEFAULT	: NO
SYSTEM	: NTSC

メニュー設定3では・・・

（1） PASSWORD（パスワード）設定

パスワード設定を'ON'にすると、正しいパスワードを入力しない限り、メニュー設定をする事ができなくなります。

ON ： パスワードロック

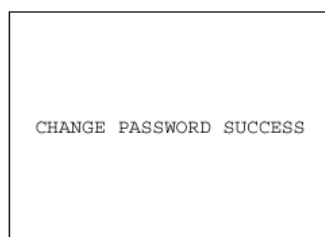
OFF ： パスワードロックなし

（2） パスワード変更

パスワードは初期設定では'1111'ですが、'ENTER NEW CODE'でパスワードを変更することができます。カメラ選択ボタンを使って、4つの数字列を入力してください。入力したら、もう一段下の'RE-ENTERNEW CODE'でもう一度同じ4つの数字列を入力してください。
以上の操作を正しくしていただき、パスワードの変更が成功した場合は、'CHANGE PASSWORD SUCCESS'と画面上に表示されます。失敗した場合は、'CHANGE PASSWORD FAIL'と表示されますのでもう一度以上の動作を繰り返してください。

CHANGE PASSWORD SUCCESS

成功した場合

CHANGE PASSWORD FAIL

失敗した場合

（3） KEY LOCK（キーロック）設定

キーロックをかけますと、メニュー設定に入るためのQ/Pボタンの長押し以外は操作ができなくなります。

ON ： メニュー設定に入るためのQ/Pボタン以外は操作できなくなります。

OFF ： キーロックはかかっていません。前面パネルのボタンは全て操作可能です。
（初期設定です）

（4） UNIT NUMBER（ユニット番号）設定

本製品はRS-485コネクターを使いコンピューターやターミナルで操作することができます。その際にこのユニット番号の設定が必要となってきます。

カメラ選択ボタン1▼/カメラ選択ボタン2▲を使い，00～99からユニット番号を設定してください。

（5） DATA RATE（データ転送速度）設定

リモートコントロールのためのデータ転送速度を以下よりお選び下さい。

1200bps、2400bps、4800bps、9600bps

（6） MENU LANGUAGE（メニュー言語）設定

モニター画面表示言語を以下からお選びください。初期設定はENGLISHです。

ENGLISH（英語）、FRENCH（フランス語）、GERMAN（ドイツ語）、ITALIAN（イタリア語）、SPANISH（スペイン語）

（7） PICTURE ADJUST（画質調整）設定

明るさ、コントラスト、色、ティントをそれぞれ64段階で調整することができます。00が標準値で、また初期設定です。

```
QUAD1
1. QUADRANT   :  1
2. BRIGNTNESS: 00
3. CONTRAST   : 00
4. COLOR      : 00
5. TINT       : 00
```

```
1. QUADRANT   :  4
2. BRIGNTNESS: 00
3. CONTRAST   : 00
4. COLOR      : 00
5. TINT       : 00
QUAD4
```

（8） FACTORY DEFAULT（初期化）設定

こちらで‘YES’に設定すると本製品の全ての設定を初期化します。

注 ： 一度初期化すると元には戻せないので注意してください。アラームヒストリーも無くなります。

‘FACTORY DEFAULT’を選択すると「初期化すると元には戻せないので注意してください」とゆう旨の警告メッセージが以下のように表示されますのでカメラ選択ボタン1▼/カメラ選択ボタン2▲を使い初期化を希望する場合には‘YES’を選択してください。その後 「初期設定終了」とゆう旨のメッセージ‘FACTORY DEFAULT IS DONE’が表示されます。

```
WARNING

THIS WILL CHANGE ALL USER SETTINGS TO THE FACTORY DEFAULT.
```

（9） SYSTEM （システム）設定

ビデオシステムを‘PAL’か‘NTSC’より、‘NTSC’をお選びください。

保証とアフターサービス

故障の際には電源プラグを抜くなどの安全措置を行ってください。また、本装置の故障または不具合により発生した付随的損害（録画内容などの補償）については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

＜保証規定＞

■保証期間中はお買い上げ日から1年間です。（磨耗性部品は除く）
取扱説明書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、お買い上げの販売店にご連絡ください。また故障の際には、電源を抜くなどの安全措置を行ってください。

■保証期間内に故障して無償修理を受ける場合は商品名／品番／購入日／販売店をご確認の上、お買い上げの販売店にご連絡ください。
ご連絡の際は、いつ頃から、どのような状態かなど機器の利用状況・症状を具体的にお知らせください。

■但し、保証期間中でも次の場合は有償修理となります。

1）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障。
2）お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障。
3）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障。
4）接続している他機器に起因する故障。
5）異常磨耗、異常損傷を除き、自然磨耗とみなされた消耗品による故障。
6）特殊業務、または特に過酷な条件下において使用された場合の故障。

■本保証書は日本国内に限り有効といたします。

保 証 書

品 名		本保証書は、この取扱説明書に記載の保証規定に基づき無料修理を行なう事をお約束するものです。お買い上げの日から保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店にご連絡ください。
型 式		
保証期間	お買い上げ日より1年間	
お買い上げ日	年　月　日	販売店 住所 電話
お客様名		